

する。

短期的対応とした12項目は、全て完了または取り組んでいる最中である。

中長期的対応とした8項目についても同様である。

その中の防災無線の必要性の検討については、この間、メールや音声、ファクスでお知らせする「新得町防災情報メール」の登録をお願いしている。

電柱の地下埋設は今回の地震以前からいろいろ議論があり、予算の問題も含めて、現実になかなか前に進んでいない。

町、道含めて、北電と一緒に頑張ってきるかどうか、勉強させていたただきたい。



問 公園・広場など 遊具の充実を！

答 他町の状況も参考にし
充実に努めたい



菊地康雄議員

町内公園・広場にある遊具は種類も少なく、近くを利用しがちで、子供センターを含めて飽き易いとの指摘を受けている。
保育料無料化に伴

い、給食費無償化導入町村が増え、自慢だった子育て支援に対する新得町の影が薄くなりつつある。

そこで、次の5点を提案する。

①公園・広場マップを作製し、広く利用を促進。

②佐幌川左岸公園や駅前、新しい遊具を設置し町内外の利用を促進。

③利用減少傾向と聞く「なかよし」の遊具を定期的に入れ替える。

④遊具を集約・修理し、経費削減・利用拡大を図る。

⑤使われなくなった公園をドッグラン用に転用する。

浜田町長

新得町には、公園13カ所・広場が14カ所あり、それぞれブランコ・滑り台・シ

ソー・ジャングルジム、また、なかよし公園や左岸公園にはアスレチックの木製遊具も設置され、毎年安心安全のために専門業者により点検修理を実施、維持管理に努めている。

①指摘を踏まえ広報で周知する。

②子育て世代の意見を伺い検討中。駅前周辺再整備ではキッズスペースも検討中。

③「なかよし」の年間利用者数は、昨年からはほぼ横ばいの1万2千人強、今後も子供たちが楽しめる施設づくりに努める。

④⑤公園全体で年間維持費約813万円。古い遊具の撤去・集約は状況を見て、使い易い公園を目指す。

『子ども議会』開会日程

○日時 11月18日(月) 9時30分

○ところ 役場3階 議場

○議員 町内の全小学校6年生40人(屈足南小学校・富村牛小学校は、複式学級のため5年生も参加)

※ 毎年、子どもならではのユニークな意見があり、普段とは違う議会が見られます。ぜひ傍聴に来てください。

町ホームページからも視聴できます。

